

【別紙2】特に長い渋滞の回避例

①5月3日(木) E17関越自動車道(下り線)花園IC付近を先頭とする渋滞[最大50km]

- ◆ 大泉JCT → 花園IC区間を走行する場合、渋滞のピークは9~10時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間45分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 大泉JCTを5時以前または16時以降に通過する場合の所要時間は約35分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。



- ◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

花園IC付近では下り坂から上り坂に変わるサグ部で速度低下が発生し易くなっています。お客様にはご迷惑をおかけしておりますが、渋滞緩和に向け、付加車線設置工事を推進中です。(H30年度完成予定)

②5月3日(木) E20中央自動車道(下り線)相模湖IC付近を先頭とする渋滞[最大45km]

- ◆ 高井戸IC → 相模湖IC区間を走行する場合、渋滞のピークは5~9時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(約2時間15分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 高井戸ICを4時以前または18時以降に通過する場合の所要時間は約35分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

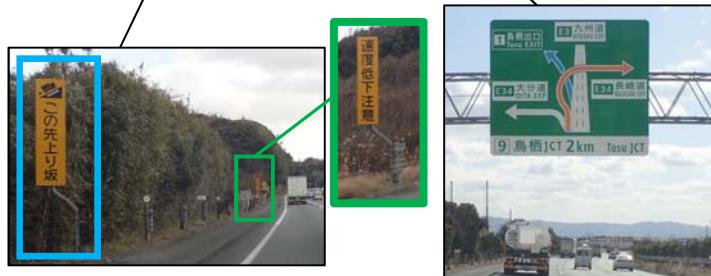
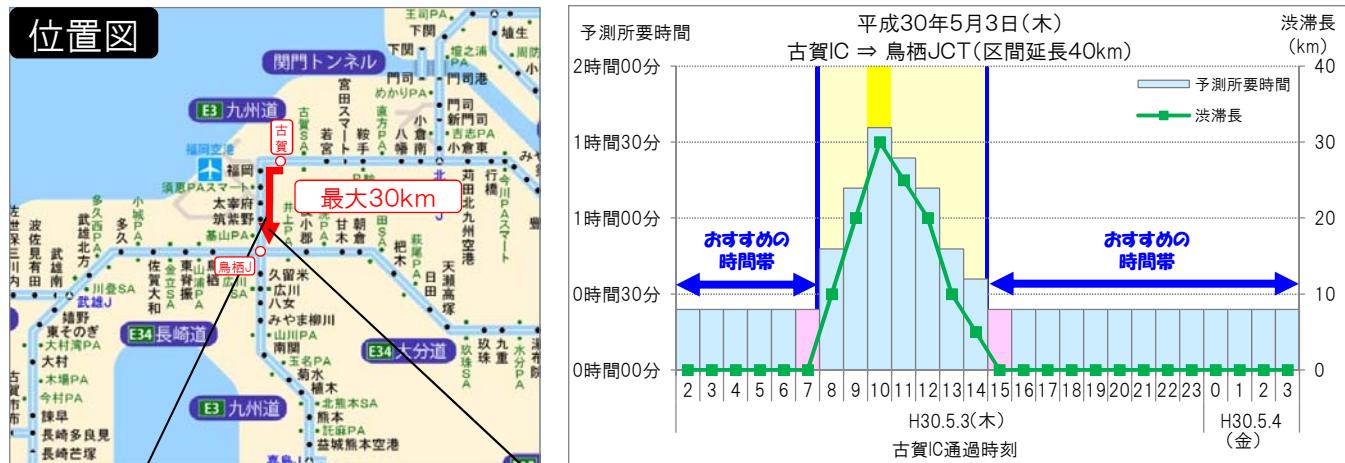


- ◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

相模湖ICの2km手前付近は下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。渋滞の原因となるため、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

③5月3日(木) E3九州自動車道(下り線)鳥栖JCT付近を先頭とする渋滞[最大30km]

- ◆ 古賀IC → 鳥栖JCT区間を走行する場合、渋滞のピークは10時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間40分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 古賀ICを7時以前または15時以降に通過する場合の所要時間は約30分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

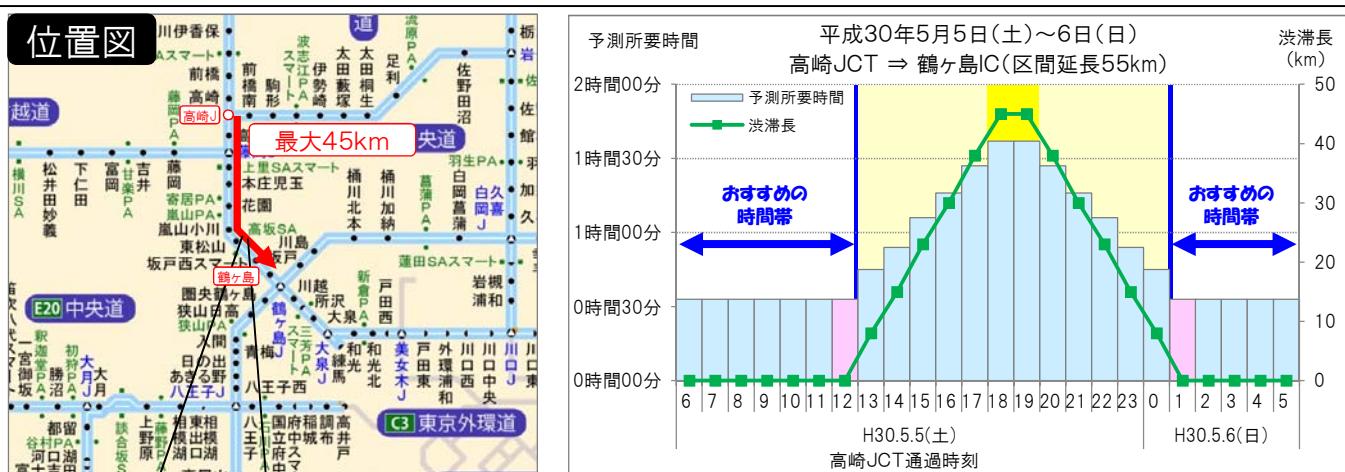


- ◆ 渋滞原因：上り坂、JCT分流部での速度低下

筑紫野ICから鳥栖JCTでは、上り坂により速度が低下しやすくなっています。速度回復をお願いいたします。
また鳥栖JCTでは、「大分道」や「長崎道」など様々な方向に分岐しますので、進行方向にむけて余裕をもった車線変更をお願いいたします。

④5月5日(土) E17関越自動車道(上り線)高坂サービスエリア付近を先頭とする渋滞[最大45km]

- ◆ 高崎JCT → 鶴ヶ島IC区間を走行する場合、渋滞のピークは18~19時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間35分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 高崎JCTを12時以前または翌1時以降に通過する場合の所要時間は約35分程度と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

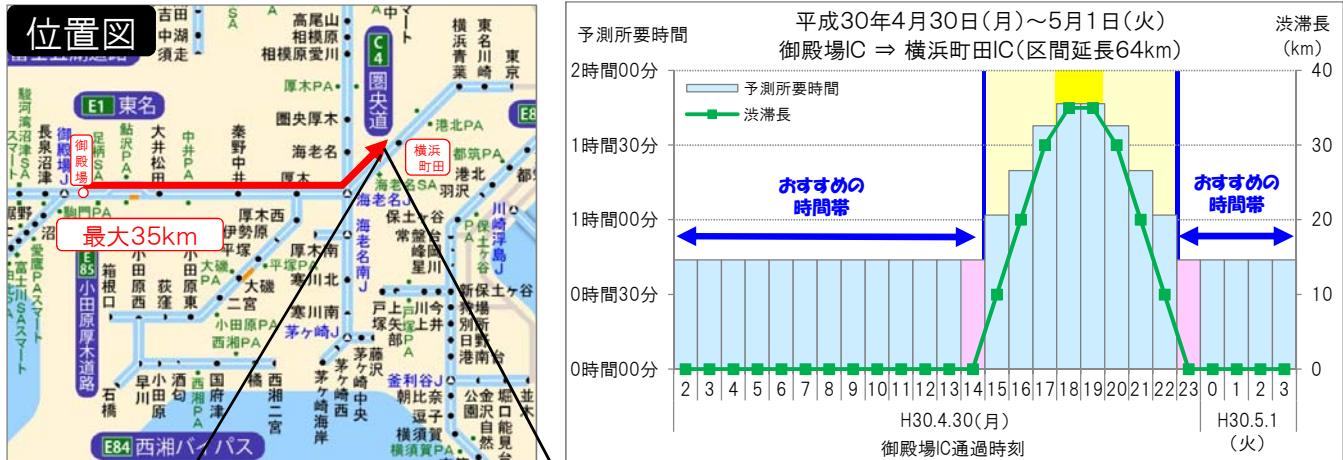


- ◆ 渋滞原因: サグ部等での速度低下、SA部の合流

この横断幕の付近は無意識のうちに速度が低下しやすくなっています。渋滞の原因となるためご注意ください。
また、高坂SAをご利用のお客さまは本線合流後、渋滞予防のためしばらく左車線のキープをお願いいたします。

⑤4月30日(月) E1東名高速道路(上り線)大和トンネル付近を先頭とする渋滞【最大35km】

- ◆ 御殿場IC → 横浜町田IC区間を走行する場合、渋滞のピークは18~19時で、渋滞がない場合に比べ約2倍(約1時間45分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 御殿場ICを14時以前または23時以降に通過する場合の所要時間は約45分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

大和TN手前付近は下り坂から上り坂に変わるサグ部のため無意識のうちに速度が低下してしまいます。表示板や横断幕で速度低下ポイントをお知らせしていますので、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

⑥5月5日(土) E28神戸淡路鳴門自動車道(上り線)舞子トンネル出口付近を先頭とする渋滞【最大50km】

- ◆ 西淡三原IC → 垂水JCT区間を走行する場合、渋滞のピークは19時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(約2時間30分)の所要時間を見込んでいます。
- ◆ 西淡三原ICを13時以前または翌0時以降に通過する場合の所要時間は約40分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因: 垂水JCTから第二神明道路方面及び一般道へ流出する車両を中心とした交通集中

大阪方面へは垂水JCTを経由するルートのほか、布施畠JCTを経由するルートもありますので、現地の情報板や各種広報を参考してください。